

ADSL



ファームウェアバージョンアップ手順書(Macintosh®編)

● ファームウェアバージョンアップを行う前に、本書をよくお読みのうえ、 内容を理解してからバージョンアップを行ってください。



本書では、ADSL モデム-MN のファームウェアバージョンアップ手順について説明します。

【ファームウェアバージョンアップ手順】

ADSL モデム-MN ファームウェアのバージョンアップは次のような手順で行います。



【ファームウェアバージョンアップ時のご注意】

- 当社は、本ソフトウェア製品の仕様または使用不能から生じる一切の損害(逸失利益、事業の中断、事業情報の喪失 またはその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定されません)に関して一切の責任を負いません。たとえ、当 社がこのような損害の可能性について知らされていても同様です。
- ダウンロードしたファイルは hqx 形式のファイルです。hqx をデコード可能なユーティリティソフトウェアで復元・解凍 してご使用ください。
- ●バージョンアップする時に、ADSL 回線の電話コードを外す必要はありません。
- バージョンアップ開始後、完了の表示が出るまで絶対に装置本体の電源を落とさないでください。途中で電源を落と すと装置本体のファームウェアが破損し、復旧不可能な状態となる場合があります。
- Macintosh®用バージョンアップツールは、Classic モードのみのサポートとなります。バージョンアップツールは、必ず Classic モードに切り替え後、実行してください。

・Macintosh® は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

[・]Acrobat® Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録 商標または商標です。

[・]その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

ADSL モデム-MN ファームウェアバージョンアップ手順(Macintosh®編)

(1) パソコンのモードの切り替え [MacOS X の場合のみ]

バージョンアップツールは Classic モードのみのサポートとなっています。そのため、MacOS X をご使用の場合は、 Classic モードに切り替えます。Mac OS 9.X、Mac OS 8.X の場合は、本手順は必要有りません。

- [アップル]→[システム環境設定]を選択し、
 [起動ディスク]アイコンをクリックします。
- MacOSJI-9.Xを選択して、[再起動]ボタンをク リックします。
- ※ OS のバージョンによっては[再起動]ボタンが 表示されません。その場合は MacOSJI-9.Xを 選択後、[起動ディスク]の画面をそのまま閉じ て、[アップル]→[再起動]を選択します。
- ③ [保存して再起動]ボタンをクリックします。



(2) パソコンの TCP/IP 設定

「アップル」→[コントロールパネル]→
 [TCP/IP]をクリックします。
 経由先 :内蔵 Ethernet
 設定方法 :手入力
 IP アドレス :192.168.0.2
 サブネットマスク :255.255.255.0
 を入力して、閉じます。

	TCP/IP		
経由先:	内 _裁 Ethernet 🗘	🔲 802.3 を使用	
設定 設定方法:	手入力 さ	Hosts ファイルの選択	
		インプリシット・サーチ 自分のドメイン名:	
IP アドレス:	192.168.0.2		
サブネットマスク:	255.255.255.0	上位ドメイン名:	
ルータアドレス:			
		追加の 検索ドメイン名:	
ネームサーバアドレス:			
2 情報		オプション	
変更内容を現在の設定に保存しますか?			

キャンセル

保存

保存しない

② [保存]をクリックします。

- (3) バージョンアップツールの実行
 - ダウンロードしたファイルを解凍(デコード)ツー ルで解凍すると、Versionup Tool フォルダが作 成されます。そのフォルダ内のプログラムファ イル(VupTool)を実行すると、バージョンアップ ユーティリティが起動します。

[実行]ボタンをクリックします。

[注意 !] ファームウェアファイル名は変更しないでくださ い。 バージョンアップユーティリティ 目 下記ファームウェアファイルを使用します。 バージョンアップは3分~10分ほどかかります。なお、バージョン アップ作業中は一切の操作ができませんのでご注意ください。 パージョンアップ中は絶対に本体の電源を切らないでください。 ファームウェアファイル名 <u>
実行してよければ、</u>[実行] ボタンをクリックしてください。 実行 キャンセル

項目やボタンにカーソルを合わせるとヘルプが表示されます。

② バージョンアップが開始されます。

[注意!]

バージョンアップ開始後、完了の表示が出るま で絶対に装置本体の電源を落とさないでくださ い。 バージョンアップユーティリティ

ファームウェアファイルのオープン ファームウェアファイルの転送

転送中:58%終了

キャンセル

E

E

ボタンにカーソルを合わせるとヘルプが表示されます。

③ ファームウェアの転送が終わると、ファームウェアの書き換えが行われ、バーグラフが右いっぱいまできたままの状態が30秒~1分程度続きます。

パージョンアップユーティリティ

ファームウェアファイルのオープン ファームウェアファイルの転送 ファームウェアファイル転送終了

ファイル書き込み中....

キャンセル

ボタンにカーソルを合わせるとヘルプが表示されます。

 ④ ファームウェアの書き換えが完了すると、自動的に装置を再起動します。再起動がかかると、装置本体の LINE ランプが一旦消灯します。 LINE ランプが点滅開始すれば再起動完了です。 バージョンアップユーティリティ

ファームウェアファイルのオープン ファームウェアファイルの転送 ファームウェアファイル転送終了 再起動待ち

再起動中.....

[キャンセル]

E

E

ボタンにカーソルを合わせるとヘルプが表示されます。

④ [終了]ボタンをクリックして、バージョンアップを 終了します。 バージョンアップユーティリティ

「本体が正しく動作しているかどうかをご確認ください。

[終了] ボタンをクリックして、プログラムを終了してください。

終了

(4) バージョン確認

- Web ブラウザで URL(アドレス)を http://192.168.0.1/と指定して、本装置にアク セスします。
- ログイン名(ユーザID)とパスワードを要求されるので、
 ログイン名(ユーザID):config パスワード:(無し)で[OK]ボタンをクリックします。

 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご<

■野 192.168.0.1" へ以下の内容で接続:
ユーザー ID: config
パスワード:
エリア: user
□パスワードを保存する キャンセル OK

③本装置の「設定/表示画面」が表示されます。



 ④ Web ブラウザで、操作メニューの「バージョン 情報」をクリックします。「sys1」の欄が 「sys1:R 8.08.50」
 となっているのを確認すれば、バージョンアッ プ作業は完了です。

[注意]

sys1 バージョン情報の last stored の後に日付・ 時刻が表示されますが、この日付・時刻情報は 現在時刻を表示しているものではありません。 本装置は時計機能を有しておりますが、時刻設 定は行えません。本装置起動時を 2001 年 1 月 1 日 00:00 として、動作を開始し、バージョン アップ完了された日付・時刻が、last stored の 後に記録されます。



(5) パソコンのモードの切り替え(戻し) [MacOS X の場合のみ]

OS が MacOS X の場合は、Classic に切り替えたモードを OS X に戻します。

 [アップル]→[コントロールパネル]→[起動デ ィスク]を選択します。

Macintosh HD の左側の ▷ をクリックします。

- バージョンが Mac OS X 10.X になっている Macintosh HD:System を選択して、[再起動] ボタンをクリックします。
- ※ パーティションを区切って、Mac OS X をインストールしたなど、OS のインストール方法によっては画面が異なる場合もあります。その場合、バージョンが Mac OS X 10.X となっているSysytemを選択して、[再起動]ボタンをクリックします。

右例の場合は Mac OS X の左側の ▶ を選択 後、Mac OS X Sytem を選択します。

]記動ディ.	スク
コンピュータを起動させる Mac OS システムフ	ォルダを選択してください:
名前	バージョン
And Macintosh HD	Mac 0S J1-9.2.2
🖵 Network Disk	
	百起動
0	
· · · · ·	
記動ディ:	スク
名前 マ _ Macintosh HD	バージョン Mac OS X 10,1,5 (Build 5566)
Macintosh HD(S, 7 = 4, 7 + 11, 8)	Mac 05 11 - 9 2 2
Macintosh HD:Sustem:	Mac 05 X 10 1 5 (Build 5566)
C Network Disk	
0	
記動ディン	۲ク E
]	۲¢ 📃 🗄
] 起動ディ コンピュータを起動させる Mac OS システムフォ	スク
記動ディー コンピュータを起動させる Mac OS システムフォ 名前	スク
] ジャンジェータを起動させる Mac OS システムフォ 名前 ▶ @ Macintosh HD	スク
I 記動ディ コンピュータを起動させる Mac OS システムフォ 名前 ▶ @ Macintosh HD ▼ @ Macintosh X	スク アルダを選択してください: パージョン Mac 05 J1-9.1 Mac 05 X 10.1 (Build 5664)
] 記動ディ コンピュータを起動させる Mac OS システムフォ 名前 ▶ @ Macintosh HD ▼ @ MacioS X. ♥ MacioS X.System:	スク ビ ・ルダを選択してください: パージョン Mac OS J1-9.1 Mac OS X 10.1 (Build 5664) Mac OS X 10.1 (Build 5664)

再起動

BackUP

0

👳 Network Disk